

エコロジーホテルだからといってチープではない。 心地良い空間と快適な時間を堪能できるホテル。

デンマークに本部を置く「グリーン・キー協会」は、環境と健康に関する基準を満たした施設を認定するというもので、1994年に発足した。

コペンハーゲンで唯一、この認定を受けているのが「ホテルアレキサンドラ」だ。

「認定は、66項目をクリアしなければなりません。たとえば、ゴミの分別。ホテル全体のゴミを、紙、段ボール、鉄、電池、ガラス、食材の残り、燃えるゴミの7つに分類するのです。他にも洗濯用洗剤は水を汚さないものなど、細かい規定がたくさんあります」
この項目を年に1度、協会が厳しくチェックし、認定が更新される。

「大変ですが、ゲストの健康を守り、



絨毯を取り除いたアレルギー対応の部屋。家具はすべてアルネ・ヤコブセンのもので人気の一室だ。



オーナーのイエップ・ムールハンセンさん。'92年にグリーン・キー・ホテルになった。

61部屋の落ちついたホテル。ツイン1,325クローネから。



市庁舎広場から徒歩5分。H.C.Andersens Boulevard 8 DK-15 53 Kbn.V ☎3374-4444 www.hotel-alexandra.dk

環境保護にもなりますから。それに、ホテルにとっても節約になります。電球は40Wが指定です。これだけで電気代が40%ぐらいたウンします」
オーガニック食材を使用することも項目のひとつ。新鮮な野菜や卵、ミルクが並ぶ朝食はゲストに大人気だ。

部屋には必ず2個ゴミ箱があり、ゲストも紙とその他に分ける。



シャンプーや石鹸もアレルギー対応のもの。有害物質を発生させない容器に入っている。